

平成 29 年 2 月 6 日

各 位

会 社 名 ケ ネ デ ィ ク ス 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 宮 島 大 祐
(コード番号:4321 東証一部)
問 い 合 せ 先 取 締 役 経 営 企 画 部 長 田 島 正 彦
電 話 番 号 (03) 5623-8400

株式会社シーアールイーとの資本業務提携及び株式の取得について

当社は、平成 29 年 2 月 6 日付で、株式会社シーアールイー（以下「CRE」）との間で業務提携契約を締結し、同日付で CRE から当社に対する第三者割当及び同社の大株主である京橋興産株式会社（以下「京橋興産」）との相対取引により、CRE の株式を取得する契約を締結しましたので、お知らせいたします。

記

1. 資本業務提携と株式取得の理由

当社は、平成 27 年 2 月 10 付策定・公表の中期経営計画「Partners in Growth 2017」において、共同投資を中心とする不動産投資事業の推進を掲げております。物流施設分野に強みを持つ国内でも数少ない企業である CRE との資本業務提携及び同社株式の取得は、当社にとって新たな投資機会の創出につながり、今後の成長機会の獲得に資すると考えています。

2. 資本業務提携の概要

(1) 業務提携の内容

当社と CRE との間で現時点において合意している業務提携の概要は以下のとおりです。

不動産ファンド事業における協業

CRE ロジスティクスファンド投資法人が発行する投資口の東京証券取引所投資信託証券市場への早期上場及びケネディックスの運営ノウハウを活用した本投資法人の持続的な成長

CRE と共同開発を行うことにより CRE 物流投資事業における物流施設の開発件数や規模の拡大

なお、本資本業務提携を機に、当社は、CRE 及び CRE 100% 子会社であるストラテジック・パートナーズ株式会社（CRE ロジスティクスファンド投資法人の運用会社）に対し、非常勤取締役をそれぞれ 1 名ずつ派遣する予定です。

(2) 資本提携の内容

株式の取得内容（予定）について、下記の通りです。

	取得先	方法	株数	第三者割当増資後の 発行済株式総数に対する割合
(1)	CRE	第三者割当	600,000 株	4.77%
(2)	京橋興産	相対取引	1,241,000 株	9.86%
(3)	-	既存保有株式	48,200 株	0.38%
		合計	1,889,200 株	15.01%

上記により、CRE は当社の持分法適用関連会社となる見込みです。

なお、当該株式の直前 6 ヶ月間の終値平均値は、1,503 円です。

3. CRE の概要

名 称	株式会社シーアールイー										
所 在 地	東京都港区虎ノ門2丁目10番1号										
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山下修平										
事 業 内 容	物流施設の賃貸、管理、開発、仲介、及び投資助言										
設 立 年 月 日	平成21年12月22日										
決 算 期	7月末										
従 業 員 数	160名(連結)(2016年10月31日現在)										
上 場 市 場	東京証券取引所市場第一部(証券コード:3458)										
大株主及び持株比率 (平成28年7月31日現在)	<table> <tr> <td>1. 京橋興産(株)</td> <td>62.64%</td> </tr> <tr> <td>2. ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニー レギュラーアカウント</td> <td>5.12%</td> </tr> <tr> <td>3. ゴールドマン・サックス・インターナショナル</td> <td>3.80%</td> </tr> <tr> <td>4. 公共建物(株)</td> <td>2.36%</td> </tr> <tr> <td>5. 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)</td> <td>1.11%</td> </tr> </table>	1. 京橋興産(株)	62.64%	2. ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニー レギュラーアカウント	5.12%	3. ゴールドマン・サックス・インターナショナル	3.80%	4. 公共建物(株)	2.36%	5. 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	1.11%
1. 京橋興産(株)	62.64%										
2. ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニー レギュラーアカウント	5.12%										
3. ゴールドマン・サックス・インターナショナル	3.80%										
4. 公共建物(株)	2.36%										
5. 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	1.11%										

< 参考 >

CRE グループについて:

CRE は、物流不動産を中心に約 1,490 物件、約 121 万坪(約 400 万㎡)の不動産の管理運営を行っています(平成 28 年 10 月末時点)。物流不動産特化の管理会社としては、国内最大規模となり、グループのサービス領域においては、物流不動産開発・テナントリーシングから竣工後のアセットマネジメント、プロパティマネジメントまでのトータルサービスをワンストップでご提供しています。CRE は平成 21 年に創業し、その後平成 22 年に株式会社コマースリアルイーからマスターリース事業及び賃貸管理事業を譲受し、平成 23 年には株式会社天幸総建を吸収合併し営業基盤を拡大してきました。また、賃貸・管理ノウハウを生かし、物流施設の開発も行っています。平成 26 年には、アセットマネジメント事業に進出し、グループ内で開発からテナント誘致、売却、運用・管理を一貫して行うことにより、不動産販売収入、アセットマネジメントフィー、プロパティマネジメント受託収入を安定的に確保できる体制を構築しています。さらに、平成 27 年に、株式会社エンバイオ・ホールディングスと資本業務提携を締結し、平成 28 年には、CRE ロジスティクスファンド投資法人を設立し、当該投資法人の早期上場に向けた準備を進めています。また、平成 28 年 9 月 12 日発表の「長期経営方針」において、受託資産残高の拡大によってアセットマネジメント事業をストックビジネスの第 2 の柱へと成長させることを掲げています。

4. 日程

(1) 契 約 締 結 日	平成 29 年 2 月 6 日
(2) 株 式 取 得 日	平成 29 年 3 月 1 日(予定)

5. 今後の見通し

平成 28 年 2 月 10 日付公表の平成 28 年 12 月期連結業績予想に変更はありません。なお、平成 28 年 12 月期の決算発表は平成 29 年 2 月 13 日に予定しております。

以上